

LRTimelapse Pro Timer 3 について



最も進んだ多機能インターバル・タイマーを開発しました。これほどの機能を盛り込んだインターバル・タイマーは他に何処を探してもありません。

このインターバル・タイマーはプロのタイムラプス写真家と先進的なアマチュアの方を想定して開発しました。

ワイヤレスなど接続の問題に悩まされることが無く、スマホも必要ありません。充電して、お使いになっているカメラ用のレリーズケーブルで接続するだけで準備OK。面倒なことは何もありません。

LRT Pro Timer は小型軽量で 1 回の USB 充電で 20 時間使用可能なリチウムイオン電池内蔵です。鮮明な OLED ディスプレイと、暗闇の中でも厚い手袋をしていても直感的かつ簡単に操作できる大きな操作ノブを有しています。

2 台のカメラを制御することが可能で、タイマー撮影、リピート撮影、ミラーレスカメラのサポート、前景照明の為の発光機能があります。そして一番重要な特長として、最短のダークタイムでカメラを制御しますので、撮影中のカメラへの操作がブロックされることはありません。

- 遅延時間を最小化することにより、ホーリー・グレイル撮影（日の出・日没時の大きな光量の変化時の撮影）の完成度が大きく上がります。qDslrDashboardをはじめとする露出/ISOのランピング撮影ツールと組み合わせて完全な昼から夜へのタイムラプス撮影の為の装備となります。

※ 詳しくは、SKYPIX JAPAN 制作の日本語チュートリアル・ビデオ

「Holy Grail 編」

<https://vimeo.com/128874408>

「qDslrDashboardを使ったHoly Grailの自動撮影編」

<https://vimeo.com/129959737>

を参考にしてください。

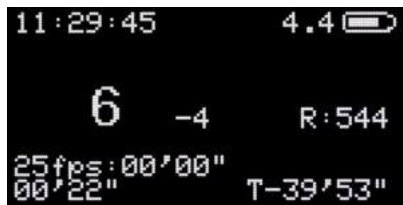
- **インターバル・タイムは0.1秒単位**で設定できます。
- **コントラストの高いOLEDディスプレイ**は、眩しい太陽光下でも真っ暗な暗闇下でもはっきりと読み取り認識できます。
- **プッシュ・クリック操作の出来る大きな回転ノブ・コントローラー**で操作が簡単です。また冬場の分厚い手袋をしていても操作可能です。
- **あらゆる自分の好みの設定**（インターバル・タイム、撮影枚数、その他）をデフォルトとしてタイマーに保存する事ができます。



- 30秒以上の露出時間については、カメラをバルブ・モードにして撮影する事もできます。これは天体写真を撮影する場合に便利です。タイムラプスでもシングル・ショットでも撮影できます。



- **なだらかなインターバル・ランピング撮影が可能です。**これは設定した時間内において、インターバル・タイムを設定した開始時インターバル・タイムから終了時インターバル・タイムまでなだらかに変化させることができる機能です。一部のモーション・コントロール装置と連動させることもできます。
- **全ての液晶表示を消すことができます。**これは天体写真撮影時には必ず必要な機能です。
- **無限枚数の撮影も、指定した枚数の撮影も可能です。**ディスプレイには撮影の間に、残り時間や経過時間、撮影済み枚数など必要なすべての情報を表示します。



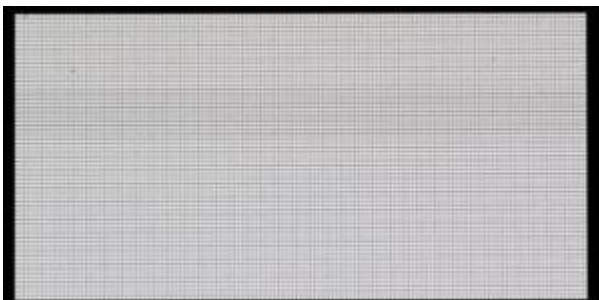
- LRT Pro Timer にはホットシューが 2 つありますので **2 つの角度**でカメラに取り付けることができます。また、ぶら下げ紐などが取り付けられるように切り込み穴が 2 つ開けられています。



- **カメラ 2 台**を並列に同時制御できるようにカメラ・ポートが 2 つ用意されています。



- 2 番目のカメラ・ポートを使ってモーションコントロール装置を制御するための**スレーブ・モード**が用意されています。モーション開始のトリガーはデフォルトではシャッター動作をしていない時間ですが、これは任意に設定可能です。
- LRT Pro Timer は**標準アナログ・ケーブル**が接続できるようなカメラにも使用することができます。標準アナログ・ケーブルは片方に 2.5mm 径の 3 極のプラグ、もう片方は各カメラのコネクターと同型のプラグがついています。Nikon、Canon、Sony、Olympus、Fuji などほとんど全てのカメラ用の物が市販されています。
- **軽量、小型で強靱**なケースで出来ています。
- **リチウム・イオン・バッテリーが内蔵**されており、マイクロ USB プラグを挿入して充電できます。USB バッテリー・パックから給電して使う事もできます。
- LRT Pro Timer にはバッテリー駆動のリアルタイム・クロックが内蔵されており、タイムラプスの予約撮影をすることができます。
- OLED 液晶パネルは照明ライトとして点灯することができ、天体写真や星空タイムラプスの前景の照明として使うことができます。



- **ミラーレス・カメラ (DSLM)**のスリープ状態からの立ち上げを行う機能がありますので、スリープ状態に入っている間でも取り損なうことはありません。
- **-20°Cでの耐寒テスト済み** (おそらくそれ以下でも可)